

さくら在宅だより

R5、10月



貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。また、いつも患者様をご紹介いただきありがとうございます。

今後も、患者様のために日々努力し、全力で症状の改善を目指していきたいと考えています。

今回は、「**パーキンソン病**」について、お知らせしたいと思います。

パーキンソン病は、**全国で13~20万人発症している疾患(難病で2位)**になります。この疾患の症状としては、**運動症状が目立ちます**。特に、**4大運動症状(ふるえる震戦、筋固縮、無動、歩行障害)**が挙げられます。この症状によって日常生活動作が少しずつ衰えていきます。ただ、現在はお薬が合って効いている時間は日常生活動作がしっかりできますが、薬が切れた時間は動作が緩慢になり動きができなくなります。さらに、この疾患は自律神経症状も同時に発症していきます。**抑うつ症状、無気力、睡眠障害、覚醒障害、便秘、頻尿、起立性低血圧**なども同時に発症していきます。

我々ができることは？

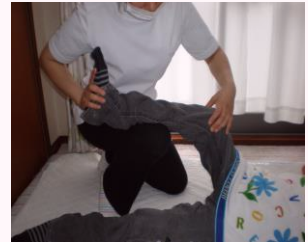
治療(マッサージ・鍼・灸) + 関節運動や ROM 訓練によって

運動症状の改善・維持をすることができます。この病気は、筋肉が固くなることで関節も拘縮していきます。特に、年齢が高くなる程、早期に動きが悪くなっていきます。薬でも維持できますが、無気力や睡眠障害によって日常生活動作が緩慢になっていくので、運動訓練などをしていかないと日常生活動作は悪くなると考えています。

さらに、自律神経症状も同時に発症していき、心身ともに症状が低下してしまいます。自律神経症状は、薬よりもマッサージ・鍼・灸治療の効果が高いと考えています。

パーキンソン病は、今後も増加傾向にあります。我々ができることは、治療によって運動症状の改善・維持と自律神経症状の改善につなげていきます。さらに進行しないようにしていくことが重要になると考えています。

もし、今診ている患者様の中に、我々の手助けが少しでも必要と考えている方がいらっしゃいましたら、是非ご相談いただければと存じます。



我々もまだまだ患者さんから学ぶことが多くありますが、いろいろな疾患に携わってきた中で得たものが、少しでも地域の皆さまのお役に立てればと考えています。

さくら鍼灸整骨院では、地域で貢献することを目指し、日々仕事に取り組んでおります。**在宅事業以外(講義、講座、健康体操 ex)**でのご相談もお受けいたしますので、お気軽にご連絡いただければと思います。今後ともよろしくお申し上げます。

さくら鍼灸整骨院

〒247-0006 横浜市栄区笠間 1-5-1 リーフビル2階

TEL045-896-1438

(在宅担当:細田、伊倉、小鷲、川田、谷口、廣谷)

